

平成 29 年 6 月 16 日
商 工 中 金

商工中金が地域金融機関と協調し、工場火災からの再建を図る 株式会社渡辺精機に対して、総額 10 億円のシンジケートローンを組成！

商工中金は、シンジケートローンなどの取組みを通じて、中小企業等の金融の円滑化を図り、地域経済の活性化に貢献しています。

商工中金（甲府支店）は、株式会社渡辺精機（本社：山梨県西八代郡市川三郷町、代表者：渡辺紘一氏）に対し、総額 10 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と山梨信用金庫が共同アレンジャーとして、各々が 5 億円の融資枠を確保する内容であり、地域金融機関との協調によって、その組成が実現したものです。

株式会社渡辺精機は、半導体製造・検査装置向けの高精度部品を製造する事業者で、主に、山梨県内に製造拠点を置く大手半導体メーカーに納入しています。

昨年 11 月、同社は工場棟を火災で焼失し、生産能力が大幅に落ちこんでいる状況ですが、高い技術力と製造品質を理由に、販売先から工場再建に対する期待は高く、同社は、今回、そうした期待に応える内容の事業計画（投資総額約 13 億円、新工場稼働 30 年 7 月頃）を策定したものです。

商工中金と山梨信用金庫は、工場火災以来、再建に向けた事業計画策定のサポートを行い、工場稼働が低下している同社の個別事情に十分配慮する融資期間とした内容のシンジケートローンで、同社の再建を協調支援するものです。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取り組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	10 億円
アレンジャー兼エージェント	商工中金
ジョイントアレンジャー	山梨信用金庫
契約締結日	平成 29 年 3 月 28 日

【渡辺精機株式会社の概要】

所在地	山梨県西八代郡市川三郷町	資本金	1,200 万円
代表者	渡辺 紘一	従業員数	52 名 (平成 29 年 4 月現在)
業種	半導体製造装置製造業	設立	昭和 53 年 12 月